

# ねりまの名木

朝霞市

★名木を見学する場合は、所有者や近隣の方々のご迷惑にならないようにお願いします。

番号	名称	所在地	指定当初の木の高さ		特徴
			高さ	太さ	
①	土支田八幡宮のスギ樹群	土支田 4-28-1	約150m		希少なスギ樹群
②	加藤家のケヤキ	土支田 4-45-10	15m	3.8m	幹が独特の形
③	妙延寺のイチョウ	東大泉 3-16-5	27m	3.9m	区内有数の大きさ
④	北野神社のムクロジ	東大泉 4-25-4	14m	1.6m	区内では珍しい
⑤	東大泉5丁目のサクラ並木	東大泉 5-35-16	15m	2.5m	区内有数の並木
⑥	学芸大附属大泉中のヒマラヤスギ並木	東大泉 5-22-1	15m	2.6m	地域のシンボル
⑦	牧野博士のセンダイヤザクラ	東大泉 6-34-4	8m	1.4m	希少な樹種
⑧	牧野博士のヘラノキ	東大泉 6-34-4	13m	1.9m	区内では珍しい
⑨	都営アパート第二公園のシダレヤナギ	東大泉 6-35	12m	2.2m	区内有数の大きさ
⑩	大泉井頭公園のマルバヤナギ	東大泉 7-34	10m	2.3m	希少な樹種
⑪	〃	〃	9m	4.2m	〃
⑫	〃	〃	〃	〃	〃
⑬	諏訪神社のヒノキ	西大泉 3-13-3	25m	2.4m	区内有数の大きさ
⑭	高橋家のケヤキ	南大泉 3-13-35	30m	4.0m	〃
⑮	八坂神社のケヤキ	大泉町 1-44-1	25m	2.7m	〃
⑯	八坂神社のイチョウ	〃	23m	3.5m	〃
⑰	加藤家のケヤキ	大泉学園町 1-19-3	29m	3.6m	地域のシンボル

※欠番については、枯死等により指定解除になっています。

番号	名称	所在地	指定当初の木の高さ		特徴
			高さ	太さ	
①	聖宮神社のシラカシ	田柄 2-17	19m	2.5m	区内有数の太さ
②	聖宮神社のヒヤシギ	〃	6m	1.3m	樹種別区内最大
③	八幡神社のイヌシデ	高松 1-16	16m	2.4m	区内有数の大きさ
④	八幡神社のムクノキ	〃	23m	2.9m	地域のシンボル
⑤	佐久間家のモチノキ	高松 2-11-18	11m	2.9m	区内有数の大きさ
⑥	御坂神社のサカキ	高松 3-19-8	8m	1.0m	〃
⑦	増田家のムクノキ	高松 6-14-6	29m	4.0m	樹種別区内最大
⑧~⑪	*裏面の「光が丘公園」のページをご参照ください。		光が丘 4-1		*裏面の「光が丘公園」のページをご参照ください。
⑫	四季の香公園のコナラ	光が丘 6-2	19m	3.8m	公園のシンボル
⑬	妙安寺のクロマツ	旭町 3-10-11	20m	3.2m	地域のシンボル
⑭	妙安寺のケヤキ	〃	25m	3.7m	区内有数の大きさ

※欠番については、枯死等により指定解除になっています。

凡例

- 針葉樹
- 落葉樹
- 常緑樹
- 学 校

縮尺 1:15,000



番号	名称	所在地	指定当初の木の高さ		特徴
			高さ	太さ	
①	長命寺のイチョウ	高野台 3-10-3	34m	4.4m	区内有数の大きさ
②	長命寺のシラカシ	〃	22m	2.5m	〃
③	田中山憩いの森のヤマザクラ	谷原 5-28	15m	1.6m	株分かれが見事
④	和田稲荷のシラカシ	石神井町 1-21-15	18m	3.9m	樹種別区内最大
⑤	禅定院のヒヨクヒバ	石神井町 5-19-10	7m	2.1m	幹が分岐した樹形
⑥~⑧	*裏面の「石神井公園」のページをご参照ください。		石神井町		*裏面の「石神井公園」のページをご参照ください。
⑨	権藤家のハクモクレン	石神井台 1-2	12m	1.9m	樹形・花つきが見事
⑩	権藤家のスタジイ	石神井町 6-32-3	7m	2.8m	奇木として有名
⑪	道場寺のクロマツ	石神井台 1-16-7	25m	2.5m	道場寺の目印

番号	名称	所在地	指定当初の木の高さ		特徴
			高さ	太さ	
⑫	三宝寺のアカマツ	石神井台 1-15-6	17m	2.5m	区内有数の大きさ
⑬	三宝寺のイチョウ	〃	26m	3.6m	〃
⑭	三宝寺のサルスベリ	〃	10m	1.4m	枝ぶりが見事
⑮	イエス会神学院のサクラ並木	上石神井 4-32-11	14m	2.8m	枝ぶりが見事
⑯	関町北小のダイオウショウ	関町北 5-13-40	14m	1.8m	学校のシンボル
⑰	天祖若宮八幡宮のアカマツ	関町北 3-34-32	21m	2.1m	区内有数の大きさ
⑱	武蔵関公園のムクノキ	〃	20m	3.6m	区内有数の大きさ
⑲	武蔵関公園のカツラ	関町北 3-45-1	20m	2.5m	公園のシンボル

※欠番については、枯死等により指定解除になっています。

番号	名称	所在地	指定当初の木の高さ		特徴
			高さ	太さ	
①	浅間神社のケヤキ	小竹町 1-59	27m	3.1m	区内有数の大きさ
②	武蔵大・高・中のケヤキ	〃	20m	3.5m	学校のシンボル
③	武蔵大・高・中のシダレザクラ	豊玉上 1-26-1	11m	1.5m	枝ぶりが見事
④	武蔵大・高・中のイロハモミジ	〃	8m	2.0m	区内有数の大きさ
⑤	豊玉小のヒマラヤスギ	豊玉中 4-2-20	14m	2.0m	学校のシンボル
⑥	氷川神社のケヤキ	豊玉南 2-15-5	18m	2.6m	区内有数の大きさ
⑦	富士稲荷のクスノキ	豊玉南 3-11-1	17m	3.7m	徳川家光お手植え
⑧	豊玉東小のマユミ	豊玉北 1-16-1	5m	1.3m	区内有数の大きさ
⑨	生涯学習センターのソメイヨシノ	豊玉北 6-8-1	12m	3.6m	公民館のシンボル
⑩	白山神社の大ケヤキ	練馬 4-2	19m	6.0m	樹齢約90年の木
⑪	円光院のイチョウ	貫井 5-7-3	18m	2.8m	樹形が見事
⑫	円光院のタラヨウ	〃	7m	1.7m	樹種別区内最大
⑬	浅見家のタイサンボク	氷川台 3-16-18	12m	2.3m	〃
⑭	光伝寺のコウヤマキ	氷川台 3-24-4	14m	2.9m	〃
⑮	氷川神社のムクノキ	氷川台 4-47-3	23m	2.9m	区内有数の大きさ

※欠番については、枯死等により指定解除になっています。

# ねりまの名木



国の天然記念物指定(平成8年)の白山神社の大ケヤキ

練馬区



練馬区  
練馬みどりの葉っぱい基金キャラクターびいちゃん



武蔵大・高中のシダレザクラ

皆さまのご支援をおよせください  
**練馬みどりの葉っぱい基金**

練馬のみどりを未来へつなぐ複数のプロジェクトから選んで寄付ができます。詳しくは、区ホームページをご覧ください。  
【問合せ】練馬区みどり推進課 電話 5984-1659

「ねりまの名木」について  
都市化が進む練馬にあって、年々みどりが減少していますが、区内には練馬を象徴するような大木や古くから日常生活の中で育まれてきた古木など、まだ多くの貴重なみどりが残っています。それらの木を名木として指定をし、練馬区のみどりを守り育てることをこの事業は目的としています。

区民からの推薦の261件を基に歴史的文献などから約1,000件を候補木とし、練馬区名木選定委員会で選定基準や保護管理指針などを審議し、138件の最終候補を選びました。この最終候補の中から所有者の方の指定同意を得た107件を平成6年4月にねりまの名木として選定しました。(令和2年4月現在84件)

練馬区環境部みどり推進課 〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 TEL (03) 5984-1683 (直通) 令和2年(2020年)4月 再発行  
最新の情報は区HPで確認してください。

## いわれのある名木



① 白山神社の大ケヤキ  
源義家が永保三年(1083年)奥州征伐に出陣する際、戦勝を祈願して奉納したものと伝えられています。平成8年に国の天然記念物に指定されたものです。(表紙写真)

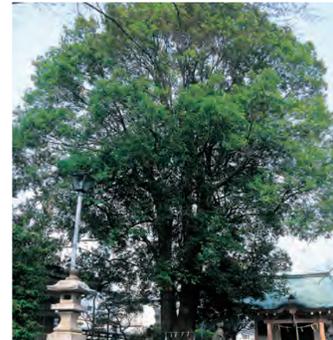


② 練馬東小のフジ  
江戸時代、宿場町であった北町の「藤棚」という染料店の店先にあり、川越街道の名物でした。その後、昭和初期に成増にあった遊園地の兎月園へ持ち主がかわり、昭和35年、練馬東小が開校したときに地元の有志から学校へ寄贈されました。大事な木を枯らさないように、毎日石神井川より水を選んだそうです。



③ 環婆さんのクロマツ  
石神井川の水を田に引き込む環があり、環守の老婆の伝説が残り、その老婆を供養した祠がありました。いまでは環も祠もなくなり、伝説の名残はこのクロマツのみです。

## 神社・仏閣にある名木



④ 和田稲荷のシラカシ  
鳥居をくぐるとすぐに目に飛び込むのがこの木です。この神社のご神木として大事に守られています。どっしりとして荘厳な雰囲気が感じられます。



⑤ 光伝寺のコウヤマキ  
本堂前に高くそびえ立っています。お寺の話によれば、光伝寺創建(1665年以前)当時に植樹したものでないかといわれ、推定樹齢300年以上の古木といえます。



⑥ 妙延寺のイチヨウ  
山門の後ろで門番をしているかのような大きなイチヨウ。樹齢は400年以上といわれています。秋にはたくさんのギンナンを実らせませす。

## 都立石神井公園にある名木



⑦ タブノキ  
記念庭園の一角にあります。厚みのある葉っぱがびっしりと生い茂り、涼しい木陰をつくっています。太い枝がくねくねと横に広がっています。



⑧ メタセコイア  
三王寺池の北側の池畔にあります。メタセコイアは当初古代の化石として発見されたのちに現存することが確認されたことから「生きた化石」としても知られています。根元から真っ直ぐに伸びた幹とそこから四方に伸びた細い枝が、きれいな円錐形にまとまっています。



⑨ シラカシ  
石神井城最後の城主豊島泰経の二女照姫をまつた姫塚があり、そこにシラカシがあります。むきだしになった根が塚を守っているようです。

番号	名称	指定当時の木の大きさ		特徴
		高さ	太さ	
⑥	ミズキ	16m	2.0m	区内有数の大きさ
⑧	ラクウショウ	21m	2.3m	ポート池の目印
⑨	ソメイヨシノ並木	14m	2.7m	区内有数の並木
⑬	クヌギ	22m	2.4m	区内有数の大きさ
⑭	ハクウンボク	12m	1.6m	//
⑮	シラカシ	24m	2.5m	//
⑯	トウカエデ	20m	2.2m	//
⑰	ムクノキ	25m	3.5m	//
⑱	メタセコイア	22m	2.3m	//
⑲	ムクノキ	18m	2.5m	//
⑳	タブノキ	18m	2.0m	//

※欠番については、枯死等により指定解除になっています。

## 都立光が丘公園にある名木



⑩ イチヨウ並木  
この並木のイチヨウは、街路樹として旧都庁舎前に植えられ、京葉線工事のため一部がここ光が丘へ移植されました。



⑪ サクラ並木(ソメイヨシノ)  
なだらかな起伏のある大きな芝生広場の中にこのサクラ並木があります。4月初めには花がはじけるように咲き乱れ、その下では花の宴が繰り広げられています。

※欠番については、枯死等により指定解除になっています。

## 個人宅にある名木



⑫ 内田家のケヤキ  
内田家は古くから「けやきだいじん」と呼ばれるほど、屋敷の周りには沢山のケヤキの大木があります。とりわけ門の前にあるこのケヤキは大きく立派です。



⑬ 増田家のムクノキ  
増田家の屋敷森は何列かに大小の樹木を林立させているのが特徴です。その中でもひととき目をひくのが樹齢200年以上といわれるムクノキです。背が高く大きい木なので地域のシンボルになっています。

## 公園等にある名木



⑭ 大泉井頭公園のマルバヤナギ  
昔、この公園ができる以前、井頭池という池があり、その中島に「焼け弁天」と呼ばれる弁天社が建っていました。この弁天社の背後には、枯れて白い肌を現したご神木と柳が立っていて、その根元からはこんこんと清水が湧き出ていると伝えられています。柳は今なお幹に空洞を作りながら、公園の中で生き続けています。



⑮ 武蔵関公園のカツラ  
富士見池の南側にあります。真っ直ぐに伸びる太い幹の下から上まで、たくさんの枝がびっしりとび、山型にバランスよくひろがっています。ハート型の葉が黄色く染まり、地面に降り始めるころ、葉や幹に砂糖を焦がしたような甘い香りがたどります。



⑯ 牧野記念庭園のセンダイヤザクラ  
このサクラは牧野博士が高知市の仙台屋の前で発見して命名し、その幼木を持ち帰り植えたものです。親木は枯死してしまっている現在、このセンダイヤザクラが最も古く残っている木とされています。